夏休みエコエ作シリーズ2「草木染めをしよう!」風景(大宮南部浄化センター・みぬま見聞館)

このページを印刷する

このページでは大宮南部浄化センター・みぬま見聞館で夏休み期間中に行われたイベントの紹介をします。

エコエ作シリーズその2「草木染めをしよう!」イベント風景

平成30年度の「夏休み自然観察・環境学習会」、昨年度の「夏の催し2019」で好評だった「草木染め」を「みぬま見聞館の夏の催し2020」として、夏休み初日にあたる令和2年8月1日土曜日に開催しました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため募集組数を例年の半分としましたが、2部制で実施、当日は2部あわせて10組26名の方々にご参加いただきました。

今回はタマネギの皮という身近ながらも普段は捨ててしまうようなものを原料に、ビー玉や輪ゴムを使って模様をつけたハンドタオルを染めました。

参加者の方それぞれの予想を超えるキレイな模様や色に染まりました。

「草木染めをしよう!」の様子



草木染めと模様のつけ方の説明中です 熱心に聞いていただきました



洗い場もパーテーションを設置、 新型コロナウイルス感染症対策を徹底しています



タマネギの皮から煮出した染料液です なかなかな濃い色をしています



洗って媒染して待つ、と地味な作業が続きます



染めつけが終了し、輪ゴムなどをはずすと・・・ 綺麗な色と模様が出てきました!



こちらも家族で協力して輪ゴムなどをはずしています 思い描いた模様になったかな?!